Panasonic®

取扱説明書

保管用

エバーライト高天井用照明器具（一般屋内用）

品　　名	本体品番	ランプ品番	器具組込時のランプ光色	タイプ
エバーライトＸＹ５８９５	ＹＥＶ４２５６３	エバーライト１４０（白色） ＹＫ９９９４１	昼白色タイプ （4400K-5100K）	直　付
エバーライトＸＹ５８９７	ＹＥＶ４２５６４			チェーン吊
エバーライトＸＹ５８９６	ＹＥＶ４２５６３	エバーライト１４０（電球色） ＹＫ９９９４２	温白色タイプ （3200K-3900K）	直　付
エバーライトＸＹ５８９８	ＹＥＶ４２５６４			チェーン吊

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施　工　説　明　工事店様へ、施工完了後お客様へ操作方法を説明したうえで、この説明書を必ずお渡しください。

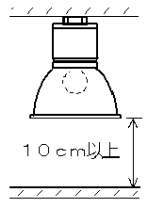
安全に関するご注意

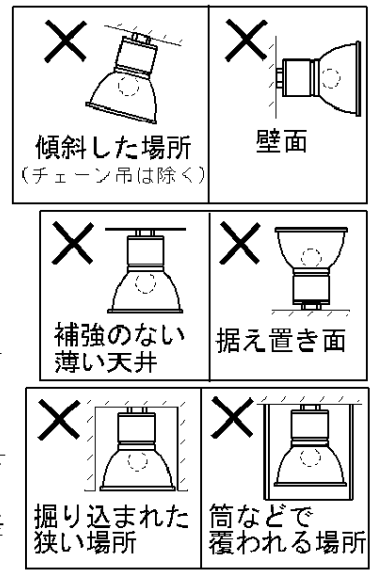
⚠ 警告

●施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行う。施工に不備があると、発火・感電・落下の原因となります。
●接地工事（Ｄ種接地工事）を確実に行う。接続に不備があると感電の原因となります。
【電気設備技術基準】
●器具の改造は、絶対に行わない。発火・感電・落下の原因となります。
●下向き専用器具です。傾斜天井（チェーン吊は除く）や壁面には取付けない。落下の原因となります。
●被照射面とは１０cm以上離す。発火の原因となります。
●樹脂製（塩ビ製）ボックスに照明器具を取付けない。器具落下の原因となります。
●反射鏡、パネルに衝撃を加わえない。反射鏡、パネル落下の原因となります。
●かけやひび割れが発生している反射鏡、パネルは使用しない。反射鏡、パネル落下の原因となります。

⚠ 注意

●この器具は屋内専用器具です。それ以外の場所では使用できません。
発火・感電・落下の原因となります。
●表示された電源電圧（定格電圧±６%）以外の電源で使用しないでください。
感電・発火の原因となります。
●周囲温度３５℃以上での使用はしないでください。
不点や発火の原因となります。
●周囲温度－１０℃以下での使用はお奨めできません。明るさが得られない場合があります。
●始動時に突入（インラッシュ）電流が発生しますので、弊社製配線器具に接続できる灯具台数は承認図又は次ページの表を参照してください。発火の原因となります。
●一般屋内用器具です。直接雨・風の当たる場所や湿気のある場所、振動や衝撃の多い場所、粉じんや腐食性ガスの発生する場所等では使用しないでください。
絶縁不良による感電、落下の原因となります。
●器具直下は高温になりますので、照射面との距離は１０ｃｍ以上離してください。火災の原因となります。
●この器具は天井面直付器具です。傾斜面への取付（チェーン吊は除く）・壁面横向き取付・補強のない天井面への取付・据え置き取付はしないでください。落下・感電・火災の原因となります。
●掘り込まれた狭い場所・筒などで覆われた場所に取付けしないでください。
高温による短寿命の原因となります。
●器具の取付には必ずナット２個（ダブルナット）を使用してください。
取付に不備があると落下の原因となります。





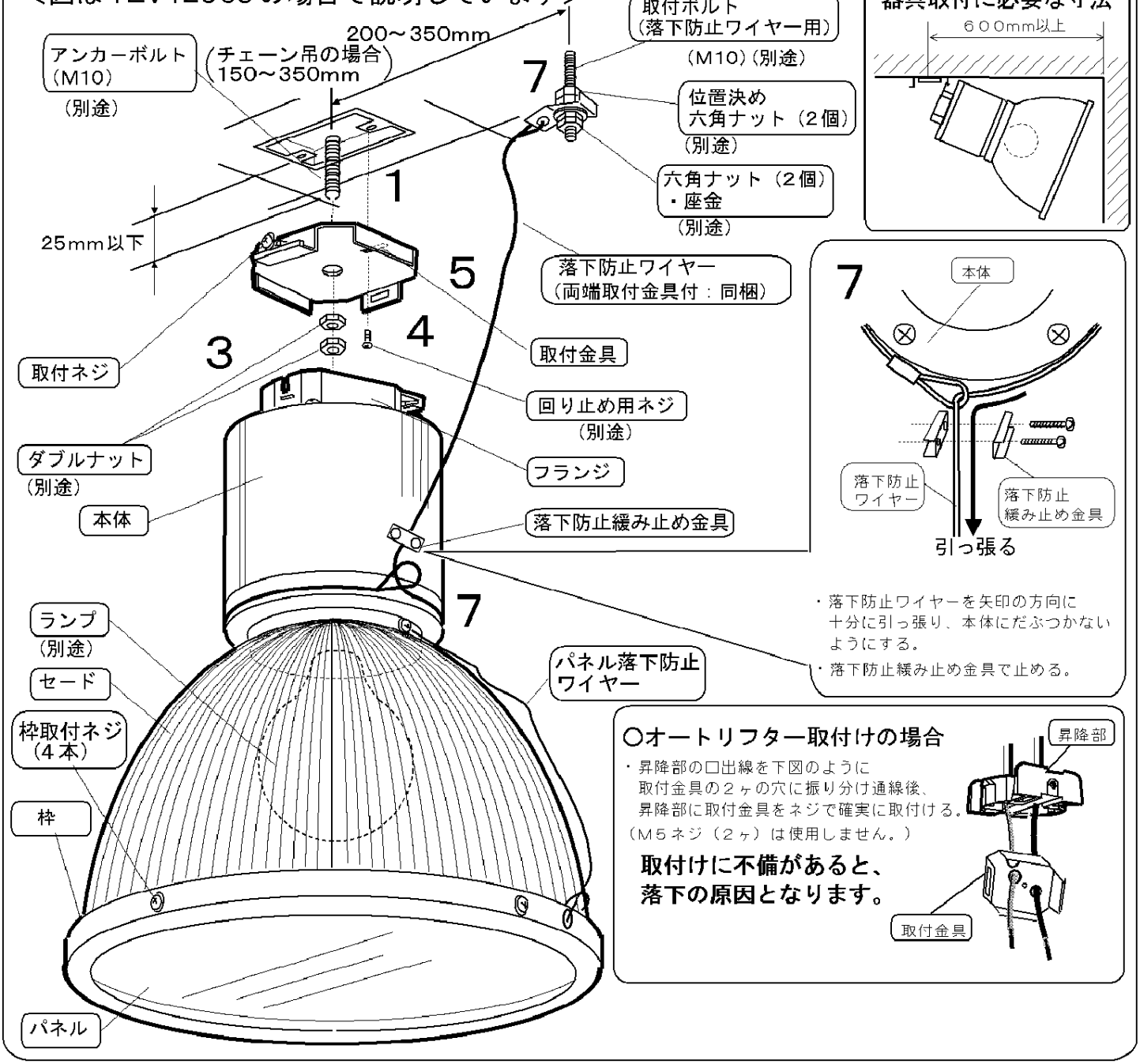
使用上のご注意

他システムとの相互干渉について
●入退室管理システムなどに用いられているRFID機器の近傍では、RFID機器が動作しにくくなる場合があります。
目安として器具から4m以上離れるよう設置ください。
●車載用キーレスエントリーシステムの近傍ではドアの開閉など、動作しにくくなる場合があります。
目安として器具は車のドアから2m以上離れるよう設置ください。
●電力線搬送通信PLCの通信用電力線近傍では、通信速度低下など通信に影響を及ぼす場合があります。
●テレビ用電波の弱い地域では、テレビアンテナの近傍は避けてください。テレビにノイズが発生する場合があります。
目安としてアンテナから2m以上離れるよう設置ください。

各部のなまえと取付けかた

○露出ボックス・アウトレットボックス・コンクリートボックス・スイッチボックス取付けの場合

＜図はYEV42563の場合で説明しています＞



器具取付に必要な寸法

・落下防止ワイヤーを矢印の方向に十分に引っ張り、本体にだぶつかないようにする。
・落下防止緩み止め金具で止める。

○オートリフター取付けの場合

・昇降部の口出線を下図のように取付金具の2ヶの穴に振り分け通線後、昇降部に取付金具をネジで確実に取付ける。
（M5ネジ（2ヶ）は使用しません。）

取付けに不備があると、落下の原因となります。

⚠ 警告

施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
不備があると落下・感電・火災の原因となります。

1 取付け前の確認

・器具質量に十分耐えるよう、ボルト取り付け部の強度を確保する。

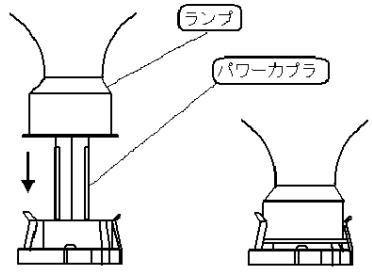
2 ランプの取付け

⚠ 警 告

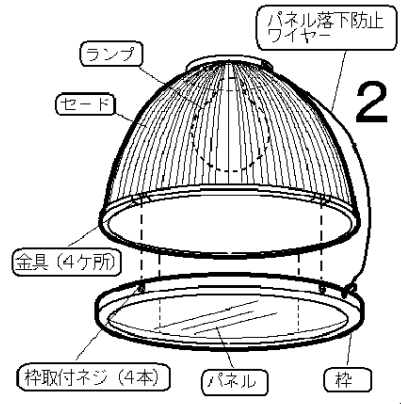
ランプの脱着及び取扱い時は、落下・衝撃などによる破損に備え、安全のため眼鏡などを使用し目の保護を行う。

・枠をとめている枠取付ネジ（4ヶ所）をはずし、枠をはずす。
・ランプを取り付ける。

ランプの取扱説明書に従って、必ず付属の保護袋をかぶせ、取り付けてください。



1．垂直に挿入する。　2．時計回りに回転させる。



3 取付金具器具の取付け

・取付金具をフランジから取りはずし、アンカーボルトに取付ける。
取付けは必ずダブルナットとし、回り止めをしてください。
推奨締付トルク（Ｍ１０：２４Ｎ・ｍ）

不備がありますと落下の原因となります。

4 フランジを取付金具にひっかける。

ひっかけが不十分な場合、落下の原因となります。

5 端子台に電源線を結線する

接続台数に制限があります。下表を参照し
必ず接続台数以下でご使用ください。

・始動時に突入（インラッシュ）電流が発生しますので、弊社製配線器具に接続できる灯具台数は下記を参照してください。

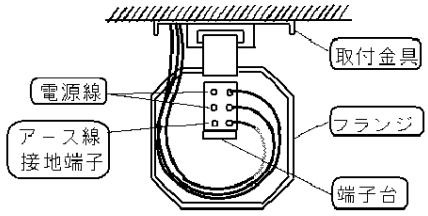
弊社製配線器具	AC100V	AC200V	AC242V	感度電流
15A フルカラースイッチ	9台	7台	6台	――
20A フルパワーリモコンリレー	9台	19台	21台	――
T/U付6Aリレーユニット	4台	8台	9台	――
20Aリモコンブレーカ CL型	7台	15台	17台	――
20Aカンタッチブレーカ	7台	15台	17台	――
20Aコンパクトブレーカ	7台	6台	――	――
20AHA ブレーカ	7台	15台	――	――
20Aリモコン漏電ブレーカ CLE型	7台	15台	――	15mA／30mA
20Aカンタッチブレーカ BKFE型	7台	15台	――	30mA
20Aコンパクト漏電ブレーカ	7台	6台	――	30mA
20A小型漏電ブレーカ	7台	15台	――	30mA

接続に不備がありますと感電・火災の原因となります。

・端子台への電源線取付けは、φ１．６・φ２の銅単線を使用してください。

適合以外の線は、感電・火災の原因となります。
誤結線がありますと
エバーランプ破損の
原因となります。

・電源線はシースを
100mm程度はぎとり、
フランジ内をはわすように
結線してください。

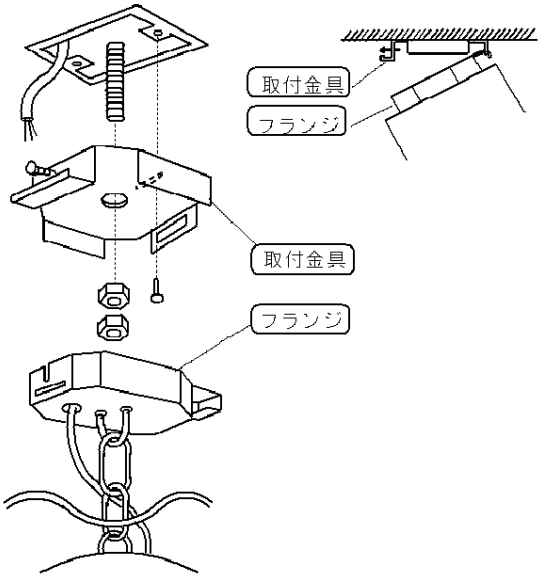


感電の原因となります。

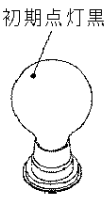
・接地端子を使用してＤ種（第三種）接地工事を行ってください。

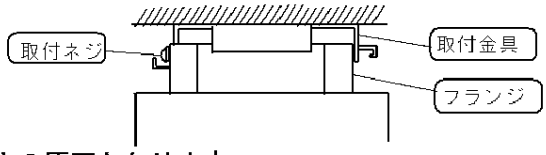
接地が不完全な場合、感電の原因となります。

チェーン吊の場合　　直付の場合



■初期点灯黒化について
点灯初期に発生する現象です。
管内の水銀がバルブ上部に付着する
ことによって起こります。
点灯中は、温度の上昇によって
水銀が蒸発し、黒化は消えます。
点灯後、再度黒化が発生することが
ありますが、点灯を続けることで
黒化は減少します。
この現象は、ランプの寿命や特性には
影響ありません。





6 器具を取付ける

・本体を持ち上げ、フランジをスライドさせながら取付金具に取付ける。

フランジを斜めにして取付ねじを締付けないでください。器具傾きの原因となります。
電源線をフランジと取付金具に挟まないようにしてください。感電の原因となります。
取付ねじの締付けトルクは１．５～２．０ Ｎ・ｍとし、確実に固定してください。
締付けが不十分な場合、落下の原因となります。
取付けねじにある歯付き座金はフランジの外側から締付けるよう確実に固定してください。
締付けに不備があると、感電の原因となります。

7 落下防止ワイヤーを取付ける。

＊オートリフター取付の場合、落下防止ワイヤーは取付けできません。

・落下防止ワイヤーの末端の輪にもう一方の金具をくぐらせ、本体に巻き付ける。（左図：各部のなまえと取付けかた参照）
・ワイヤーが本体にだぶつかないように、落下防止縒み止め金具で止める。
・器具質量に十分耐える天面にアンカーボルト（Ｍ１０）を用意し、落下防止ワイヤーをＷナットで取付ける。

ランプ交換時のパネルの外し方

⚠ 警 告

ランプの脱着及び取扱い時は、落下・衝撃などによる
破損に備え、安全のため眼鏡などを使用し目の保護を行う。

⚠ 注 意

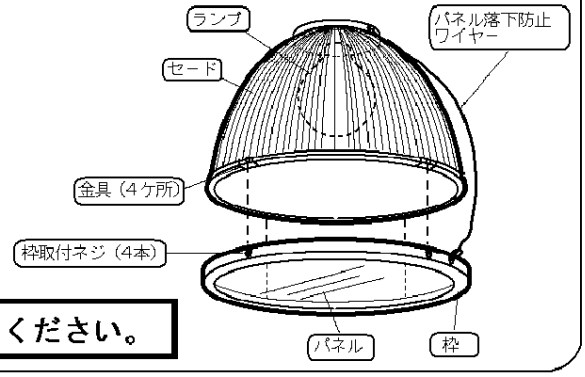
●電気工事店などの専門家以外は、パネルを開けないでください。
●ランプの取付け、取外し時は必ず電源を切って作業してください。
●ランプに衝撃を加えないでください。
ランプが破裂し、ガラスが飛散する可能性があります。

① 枠をはずす

・枠をとめている枠取付ネジ（４ヶ所）をはずし、枠をはずす。

注）ネジを落とさないでください。
注）枠に付いているパネル落下防止ワイヤーで、セードが
傷つかないように注意して作業を行ってください。

不備があるとセード・ランプ破損、部品落下の原因となります。



② 点検終了後、枠を取付ける

・枠にあるネジ穴（４ケ所）と金具の穴位置を合わせてネジでとめる。
推奨締付トルク（Ｍ４：１.６Ｎ・ｍ）

不備があると落下・感電の原因となります。

ランプ交換は、ランプの取扱説明書に従って、作業を行ってください。

取説No.YEV42563－T1

取　扱　説　明　　お客様へ、この説明書は必ず保管してください。

安全に関するご注意

より安全にお使いいただく為に
前ページもお読みください

下記事項をお読みになり正しくお使いください。誤った使い方をされると落下の原因になります。

⚠ 警告

●器具の改造及び、構成部品の交換をしない。発火・感電・落下の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
感電・火災の原因となります。
●セード、パネルに衝撃を加わえない。セード、パネル落下の原因となります。
●かけやひび割れが発生しているセード、パネルは使用しない。セード、パネル落下の原因となります。
●被照射面とは１０cm以上離す。発火の原因となります。

⚠ 注意

●殺虫剤等の引火物の噴霧は行わないでください。発火により火傷のおそれがあります。
●布や紙等燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。発火の原因となります。
●照明器具には寿命があります。設置して※１５年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換をしてください。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１２時間点灯です。
●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

保証について

１：保証について
この商品の保証期間は１年間です。エバーライトユニットは３年間です。
但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。

２：保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

３：補修性能部品(電気部品)について
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品）を製造打ち切り後、６年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れについて

⚠ 注意

・必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。
・器具のパネルを開けての作業は行わないでください。
必要な場合は、電気工事店にご依頼ください。ランプ破損時、事故の原因となります。

●器具の清掃について …… 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
アルカリ系洗剤、シンナー・ベンジンでふかないでください。
変色・変質の原因となります。

●ランプについて …… 万一、衝撃などにより、ランプが破損してしまった場合のランプ補修は、販売店・電気工事店にご相談ください。

定　格

	電　圧	入力電流	消費電力	周　波　数	ランプ電力
エバーライト140	AC100 － 242V	1.65 － 0.70A	160 － 165W	50Hz／60Hz 共　用	140W

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365（フリーダイヤル）　0120-878-236（FAX）

MN0810-010112